

事務事業 No./名 称	■サービス部門 市民-16 技能振興事業									
	□支 援 部 門									
主管課	産業振興課					関連課				
分野名	勤労者福祉									
目標 (目標値)	技能者表彰や技能職団体への助成を通して技能振興、技能者の労働・生活環境の向上を図る。									
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考					
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯						
	事業の対象者数									
運営資源 状 況	決算値(千円)	492	494	500						
	(国・県)									
	(負担金等)									
	(一般財源)	492	494	500						
	人員配置数	0.7	0.7	0.7						
	人件費(千円)	5,730	6,033	6,033						
	協 働 の パートナー									
	事務事業 運営経費	総事業費(千円)	6,222	6,527						
市民1人当 りの経費(円)	35	37	37							
対象者1人 当りの経費(円)										
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒	鎌倉市	川崎市	横浜市	藤沢市	厚木市				
	技連協組合数	44組合	63組合	42組合	33組合	20組合				
	技連協組合員数	1,349人	23,000人	44,796人	1,173人	416事業所				
	市補助金額	285千円	1,275千円	2,540千円	435千円	450千円				
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)			
技能者表彰数	×	目標値	50人	50人	50人	50人	50人			
		実績値	37人	43人	40人	32人				
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退										

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止										
技能振興事業	492千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	☐ A	☒ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要	技能者表彰の実施、技能祭の実施、鎌倉市技能職団体連絡協議会を支援する。													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	青年表彰受賞者は該当者がいたものの、若年技能者減少の傾向は変わっていない。		
課題解決のための取組	技能者表彰式において式典に市民の関心が高まるような工夫を行ったほか、技能祭の開催にあたり他団体との連携の可能性について協議を行った。	取組の結果	□解 決 ■未解決
未解決の課題	若年技能者の減少は長期的な課題であり、継続的な息の長い取り組みが必要である。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切○ 要改善△ (評価の視点を参照) 	①効率性	○	今後の 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続C: 改善・見直しD: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性	○		 B	課長等名
		③有効性	○			産業振興課課長代理 濱本 正行
		④公平性	○			

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
技能振興事業	主な個別事業	615 技能者表彰選考委員会委員報酬 8人	42	24	○	○	○	○
		615 技能者表彰記念品等報償費	228	183	○	○	○	○
		615 技能職団体連絡協議会補助金	285	285	○	○	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							